

平成30年度産業技術連携推進会議
近畿地域部会デザイン分科会
議事録

- 1 日 時 平成30年11月30日（金） 14:00～16:00
- 2 場 所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館セミナー室
(〒654-0037 兵庫県神戸市須磨区行平町3-1-12)



- 3 挨拶 近畿地域部会デザイン分科会 会長 後藤泰徳
- 4 議 事

① 各機関の事業、活動報告

- ・取組事例，研究課題などについて各機関より報告

1. 大阪府産業デザインセンター

企業経営に欠かすことができないデザインへの理解や活用を促進するための事業である「大阪府デザインオープン・カレッジ2018」の紹介および新商品開発マニュアル「中小企業デザイン開発思考」の事業報告。

2. 京都府中小企業技術センター

ものづくり企業とデザインのマッチング支援事業である「**KYOTO DESIGN WORK SHOW**」と上記で開催された「経営者のためのデザイン活用ガイダンス」の紹介。

3. 京都市産業技術研究所

デザイン関連の研究開発（重点的，一般）およびプロジェクト，研究会活動，デザイン職員体制等の報告。研究所の設立100周年を記念して製作された「時計型モニュメント」の紹介。

4. 滋賀県工業技術総合センター

企業支援体制の紹介，技術相談・機器利用等の実績，状況報告および研究開発の事例について紹介．高度モノづくり試作開発センターの一環で導入される予定の金属積層成型機の紹介．

5. 奈良県産業振興総合センター

デザイン関連の業務および企業支援体制，研究開発の取り組み，技術指導事例（「はだしランニング用ソックス」「在宅高齢者の健康管理システム」等）の紹介．

6. 兵庫県立工業技術センター

国補関連の研究開発を含む現在取り組み中の研究開発および今後の計画の紹介．公設試の人間生活工学機器データベース DHuLE の紹介・勧誘．

② 意見交換

- ・事業予算に関する意見交換
- ・職員採用に関する意見交換．

③ 近畿地域部会デザイン分科会について

- ・平成30年度活動報告
別紙1により活動報告の承認
- ・2019年度事務局の選任
近畿地域部会デザイン分科会運営要領に基づいて，京都市の選任
- ・2019年度活動方針（案）について
別紙2により活動方針の承認

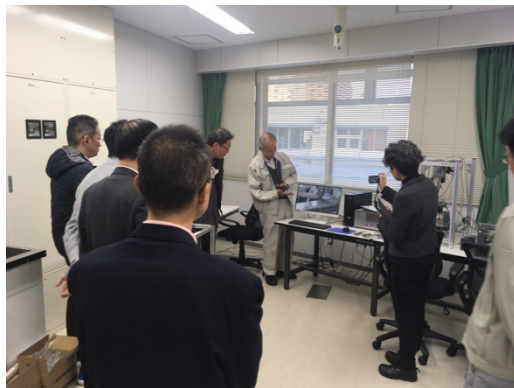
③ その他

- ・過去9年間のデザイン職の採用状況について
埼玉県産業技術総合センターの影山様が調査された結果について報告した．2010年～2015年までは各機関の採用数は非常に少なく，2016年以降は採用数が増えつつある結果であった．
- ・産技連ライフサイエンス部会デザイン分科会（全国）の輪番について
昨年度の会議で宿題となっていた「2020年春の全国分科会開催担当幹事」について報告した．
昨年の会議で配布された資料「デザイン分科会の輪番表（全国）」では，平成4年度以降の全国部会の開催府県として大阪府および兵庫県が記載されていないが，過去に開催実績があり，下記の順で一巡した形となっている．
大阪府→兵庫県→滋賀県→奈良県→福井県→京都府・京都市
昨年の会議では，大阪での開催はマンパワー的に難しいという事であった．しかし，上記の輪番を変更するとなると，今後将来において，混乱をきたす可能性があるということもあり，何とか2020年春の分科会幹事を大阪府で引き受けて頂けることとなった．

5 兵庫県立工業技術センターの施設見学

下記施設の見学を行った。

- ・ 価値共創プラットフォーム
スマホアプリを用いた足寸法計測のデモンストレーション
- ・ ゴム素材で造形可能な3Dプリンタ
機器の概要および造形サンプルの説明
- ・ 材料試験室（バンバリーミキサー：ゴムと充填剤の試作混練用ミキサー）
天然ゴムからゴム製品を試作するためのプロセス説明。
セルローズナノファイバーを混入したゴム製品の研究開発説明。
- ・ 貨物試験室（包装材料の試験）
大型ドラム、環境試験器等を用いた段ボールの試験



ゴム素材で造形可能な3Dプリンタ



バンバリーミキサー